



五福っ子



令和7年4月28日発行 No.2

今年は『かんがえる』

この一年、子どもたちとどんなことを頑張ろうか… 教師になってから、年度初めにはいつも考えてきました。最近では、『主体性』とか『自己決定』という言葉がよく飛び交っていますが、大きく言うと、『自分の頭で考えて、判断し、行動すること』なのです。そこで、「じゃあ、まずは、自分で考える習慣を身に付けることが大切なんじゃないか」と考え、今年は、『かんがえる』をテーマに決めました。



学習の場面では、「なぜ?」「どうして?」と疑問をもつと、自分で調べたり友達や先生に聞いたりして、答えを探します。答えが見つかりと終わり、ではなく、自分で説明できるようになるまで深く考えたり、他の考えはないかとさらに探したりします。そうしているうちに「これはこういう仕組みだな」「こうするのが一番速い」という自分なりの考えがもてるようになります。時には、「あ! ひらめいた!」と、瞬間的に理解できることもあります。

が、普通は、身につくまでには、時間がかかります。だからこそ、根気よく繰り返し、自分なりの考えをもてるまでがんばってほしいと思います。

友達との関係づくりでも、考えることは大切です。友達が困っている時、自分は何をしたらいいのか、どうしようか、と考えますね。「どうしたの?」と尋ねても返事が返ってこないときには、いろいろ悩みます。そんな時には、相手の表情や様子をよく見ながら、「なりたい自分」をイメージし、「自分だったらこうしてほしい」「友達のためにこうしてあげたい」と、考えて行動することができたらどうでしょう。きっと思いやりのある行動につながるはずです。



このように、いろいろな場で、自分で「かんがえる」ことを実践できるよう指導していきたいと考えています。そして、なりたい自分に近づくように成長してほしいと願っています。

写真は、4月22日（火）の縦割り班結成式の後、班ごとに遊んでいる様子です